「キャリア・パスポート」を活用した授業例

1. ○○中学校　特別活動
2. １学年　学級活動（３）「一人一人のキャリア形成と自己実現」

ア 社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用

1. 題材「この１年間の成長を振り返ろう」
2. 事前の指導（活動）

▶　小学校６年時の「キャリア・パスポート」を準備する

▶　中学校１年での学期ごとの「キャリア・パスポート」を準備する

1. 本時の学習過程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 児童生徒の活動 | 指導の留意事項 |
| 導入 | ▶中学入学後から今までを振り返る  　・学習面、生活面、家庭や地域で | ▶学期ごとの「キャリア・パスポート」を活用し、自分の成長を振り返るよう支援を行う |
| 展開 | 本時のねらいを確認する  ▶友だちとの共有し互いの成長を確認し合う。  ▶６年生時に書いた「理想の中学生」のページを確認する。    　・６年生時と今との記述を比較して感じたことを話し合う  　・付箋を準備し、自分や友だちの変容について記入し貼る  ▶気付いた内容について、クラス全体で共有する。  　・成長の理由も合わせて考える。  ▶２年生になる自分への応援メッセージを書く | ・１年間のがんばりを友だち同士で共有し、互いの成長を教えあえるようにする。  ・自己変容に気付けるように個別支援を行う。  ・付箋を活用することで、成長を可視化できるように工夫する。  ・理由を考えることで、成長が自覚できるようにする。  ・短期間の目標と中期間の目標を考えさせることで、具体的に行動することを考えさせる。 |
| 終末 | ▶そのために今、がんばる事を記入し発表する。  　共有 | ▶具体的な取組について、意思決定をし、実践へつなげるようにする。 |

1. 事後の指導（活動）

▶　中学校２年・３年のなりたい自分に向け、意思決定したことが実践できるようがんばりカードを記入していく。

▶　「キャリア・パスポート」の「保護者からのメッセージ」を活用することで、自己理解をさらに深められるようにする。